

※共有に際し、質問文の表現を一部修正しています。

日付	時間	質問	回答
10/20日	8時限目	デジタル・シティズンシップは、どのように教育に活用できるのでしょうか？	実は「デジタル・シティズンシップ教育」という形で、すでに教育のあり方が検討されています。世界的に最も有名なものとしては「コモンセンス・エデュケーション」というものがあり、英語ですが、デジタル・シティズンシップ教育のさまざまな教材が公開されています。また、日本国内では日本デジタル・シティズンシップ教育研究会という団体が、教材を公開したりセミナーを開催したりしていますので、こちらもぜひご覧ください。
10/20日	8時限目	生徒に教えるとき、先生は何を意識して教えていますか？	わかりやすく、学習者のレベルにあった教え方をすることは当然ですが、私がいつも意識していることは「その学びの楽しさやワクワクを伝える」ということです。どんな学びでも、何のために学んでいるのかわからないとつまらないし飽きてしまいます。でも、誰かが研究したり学んだりしているということは、その学問はきつとおもしろいはずで、授業の中では、そうした学びの楽しさやワクワク感、美しさや有意義などを、学習者に感じてもらえるように意識しています。ワクワクが伝われば、たとえ嫌いな学びであってもそれなりにがんばろうかなという気持ちになりやすいのではないのでしょうか。

関連リンク集

Common Sense Education

<https://www.commonsense.org/education>

日本デジタル・シティズンシップ教育研究会 (JDICE)

<https://www.jdice.org/>